

## 令和5年度 第2回 篠原小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年6月15日（木） 10時00分から11時40分まで
- 2 開催場所 篠原小学校 会議室
- 3 出席委員 脇本 和義、森下 晃司、小楠 倫嗣、辻村 栄子、  
石津 正貴、横井 詠子、野寄 裕義、佐野 みなみ
- 4 欠席委員 鈴木 直樹
- 5 学 校 結城 知則（校長）、井上 純子（教頭）、中村 敦（主幹）、  
井内 早穂里（CS担当教職員）、中島 和美（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（浜松市教育委員会教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 中島 和美
- 10 議長の選出

第1回学校運営協議会にて、年間を通して会長の鈴木直樹委員が本年度の議長を務めることが決定していたが、直樹委員が欠席のため、議長の選出について委員に意見を求めたところ、協議の中で石津委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 11 協議事項

- (1) 授業についての感想、ご意見
- (2) 委員さんと職員の交流について

### 12 会議記録

司会の井上から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 授業についての感想、ご意見

- ・ 図工の授業で見本を見せる際に、教科書のお手本でなくクラスの子供の作品を見せて「どう思う？」と問いかけしており、身近な友達がどういう工夫をしているか分かるので良いと思った。気になった点としては、友達が発表している時にも自分の作業をしている子がいたので、それが課題だと感じた。（野寄委員）
- 話し合いでの約束事や、発表者に対する聞き手の態度など、今一度、指導するよう職員にも伝えていく。（校長）
- ・ どのクラスでも子供に意見を求めながら授業を進めており、学校が重点に置いている「主体性」がよく分かった。また、少人数の班でのグループディスカッションだったので意見も出しやすいし、意見をまとめやすいようで少人数というのも良いと思った。（佐野委員）
- ・ 各班でホワイトボードに意見をまとめた後、それを元にしてクラス全体で交流をし、意見交換するなど、ホワイトボードをうまく活用していると思った。また、廊下にあるヘルメットや絵の具が整頓されていて素晴らしい。（横井委員）
- 整理整頓は学校で重点にしていることで、整った環境の中で落ち着いて子供が勉強できるよう、担任が気を付けるようにしている。（校長）
- ・ どのクラスでもタブレットに自分の考えを打ち込んだり、写真を見て絵を描いたりタブ

レットを使いこなしていると感心した。先生方のパソコンの知識、技能も必要になるので大変だと感じた。（辻村委員）

→ どの授業でどのアプリを使うのが効果的なのか等も含め、今後も研修が必要だと思っている。（校長）

・ 書写の授業で子供たちの姿勢が気になった。まずは基本を教えることが大切。（小楠委員）

→ 低学年の頃は姿勢などの基本的なことを丁寧に指導するが、学年が上がるにつれ指導が行き届かないこともある。今一度、教師から声掛けしていきたい。（校長）

・ 5年生の英語の授業であれほどのレベルのことをするとは驚いた。子供も素晴らしいが、それを指導する先生もすごいと感じた。（森下委員）

→ 子供たちが楽しく外国語を学んで終わりではなく、教科として評価をしなくてはいけないので、子供が外国語を身に付けるための効果的な指導が出来るよう研修を行っている。また、保護者の中で英語の専門的な知識や技能がある方もいるので、サポートに入ってもらうなどボランティアをお願いすることもあるかもしれない。（校長）

・ 子供たちがグループで話し合うことに慣れており、日常的に取り組んでいるのがよく分かった。ただ、授業はある程度フォーマルな場面であり、その中で、姿勢や言葉遣い、話し合うルール、発表するルールというのを身に付ける場でもある。意見を活発に出すために自由な雰囲気が必要だというのは分かるが、休み時間とは異なる雰囲気も必要だと感じる。（脇本委員）

・ 算数の授業では、子供たちが受け身で問題を解くだけでなく、グループディスカッションをすることで、ゴール（答え）は同じでもそこまでのルート（解き方）は色々あるのだということに気付くことができ、一つの思考で固まらないのでいいと思った。（石津委員）

## （2）委員さんと職員の交流について

・ 学校運営協議会の今年度の目標にもなっているが、学校職員も学校運営協議会について知る必要があると思っている。委員の皆さんと教員とで、お互いに伝えたいこと、聞きたいことを話せる機会を設定したい。「地域とのつながり」「幼・小のつながり」「保護者とのつながり」などのテーマでグループ分けをして交流できればと思っている。（校長）

→ 自治会で小学生、保護者、高齢者でのイベントを企画しているので、交流会でそういう話ができるとうれしい。（森下委員）

→ 理想を持って教育の世界に入ってきた教員が、自分の力を発揮して元気に楽しく働くことができるとうれしいと常々思っている。そのためには保護者の協力も必要だと感じるので、是非交流の場を設けて意見交換してもらいたい。（脇本委員）

・ 7月31日（月）13時30分～ 交流会開催決定。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

## その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和5年11月30日（木）午前10時00分から会議室で開催する旨の報告があった。